

1月28日(土)

13時30分～17時(13時20分開場)

会場: 港区立産業振興センター

ホール小 TEL:03-3578-2558

東京都港区芝 5-36-4 札の辻スクエア 11 階

【アクセス】JR 田町駅から徒歩 4 分、都営三田線三田駅から徒歩 2 分



第 3 6 回学習会

資料代1000円

シリーズ

731部隊の細菌戦

4 回目

1940年寧波細菌戦と 1941年常德細菌戦

講師 奈須 重雄 さん (731部隊研究者)



731部隊は1940年10月27日に浙江省寧波へ、1941年11月4日に湖南省常德へ、航空機によるペスト菌の散布を行いました。そのために発生したペストは、次々と伝播し、多くの住民が死亡しました。

両都市とも非占領地でした。寧波は、かつて遣隋使や遣唐使が上陸した港であり、上海を日本軍が占領してからは、援蒋ルートとしての重要な貿易港でした。常德は、当時、中国最大の湖であった洞庭湖の西側にあり、「湖南実れば、四川飢えず」と言われるほどの穀倉地帯でした。

寧波と常德の住民や農民が被った巨禍の実態を確認します。

《今も政府が認めない731部隊とは?》

日本軍中枢は国際法を無視して細菌戦部隊(のち731部隊と称す)を1930年代から中国黒竜江省に設けた。731部隊では、細菌兵器の開発・製造のため、3千人を超える中国人・韓国人・ロシア人などが敗戦までに虐殺された。他方、細菌作戦は1940年から1942年にかけて中国の吉林省(農安)、浙江省(衢州・寧波等)、湖南省(常德)や江西省(広信・広豊・玉山)などで実施されペストやコレラを大流行させ少なくとも3万人の住民を虐殺。1944年以降も731部隊は米軍に対する細菌戦の発動も準備していた。

731部隊問題関連裁判の裁判日程

傍聴をお願いします!

- ・衛生学校配事情報公開裁判【東京地裁民事第51部】11月8日(火)14時～17時(419号法廷)証人尋問(1人)
12月6日(火)14時～17時(419号法廷)証人尋問(2人)
- ・化学学校配事情報公開裁判【東京地裁民事第3部】11月16日(水)11時(703号法廷)

主催:NPO法人 731部隊・細菌戦資料センター

2022.09.26

共同代表 近藤昭二 [ジャーナリスト]・王選 [細菌戦犠牲者遺族、上海交通大学客員教授]・奈須重雄[731部隊研究者]

◆お問い合わせ: 一瀬法律事務所: 東京都港区西新橋 1-21-5/ Email: info@ichinoselaw.com 担当元永 (もとなが)

Tel:03-3501-5558 Fax:03-3501-5565 ◆ Website: <http://www.anti731saikinsen.net/>